

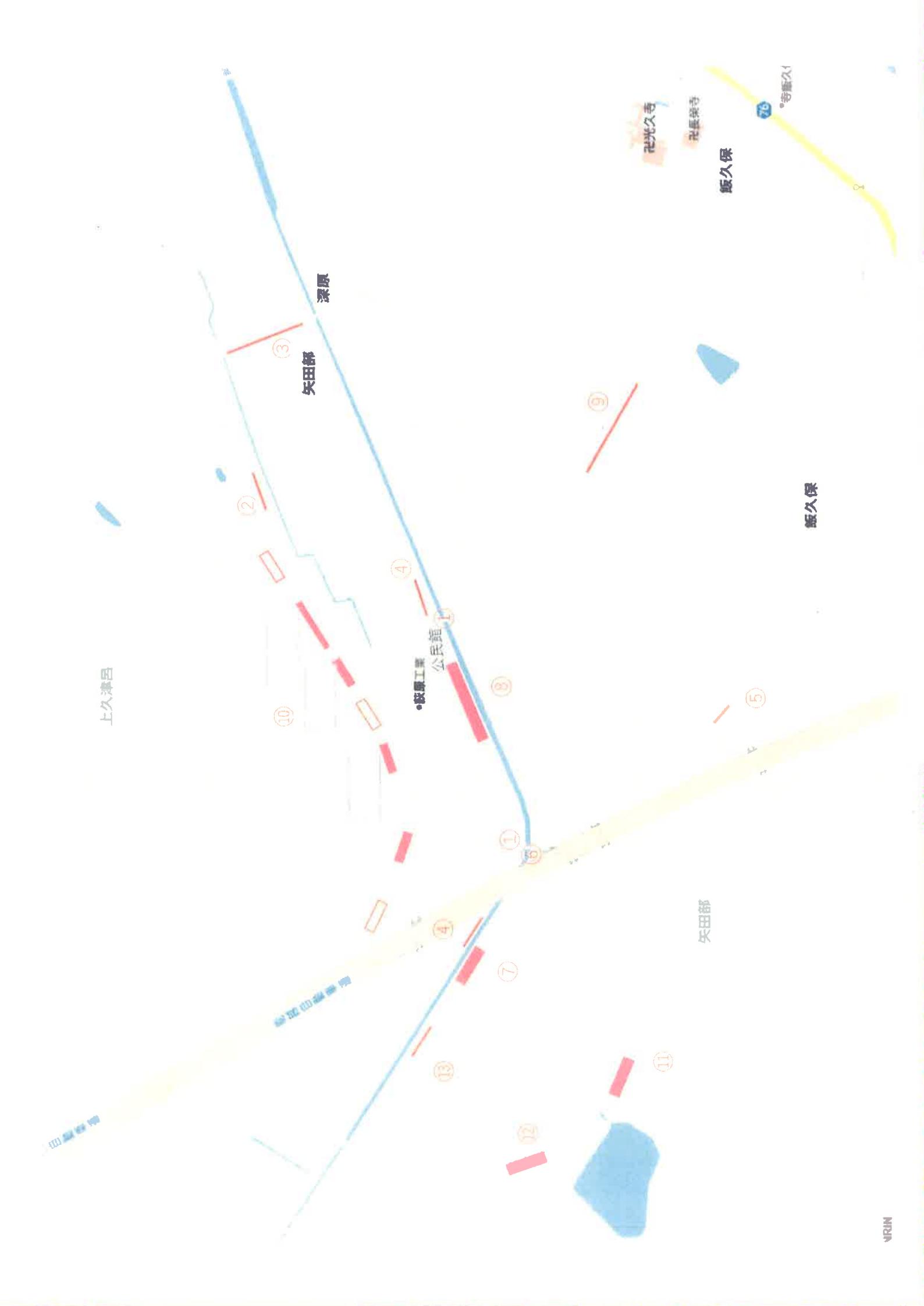
平成 31 年 2 月 22 日

平成 31 年度 陳情項目

下矢田部区長 萩原 孝彦

- ① 公民館前の橋（2か所で1か所はH30年度で施工予定）、能越道の下の橋（1か所）のところで、橋と市道の段差が大きく、車の通行に支障をきたすので、なだらかな勾配になるように補修をしてほしい。（継続申請）
- ② 埼地道路の流雪溝の設置を継続してほしい「道路整備支援事業を利用」（継続申請）
今年度は、 宅前を施工を希望
- ③ 市道鳥越道路においてU字溝側を拡幅してほしい
- ④ 市道深原三田窪線のガードレールの補修をしてほしい（2か所、現在はガードパイプ）継続申請
(公民館付近に冬季の雪捨て場として、1スパン取り外しができるようにできないか？)
- ⑤ ガードパイプの補修をしてほしい（仮の補修で止まっている）
- ⑥ 矢田部川の壁ブロックの亀裂、破損の修理をしてほしい（継続申請）
- ⑦ 玉石ブロック壁（ 氏の水田の川側）の休耕部分を田んぼに復旧してほしい。
能越自動車道の工事の影響で矢田部川右岸の堤防が下がって、堤防付近が耕作できなかった
(2,3年前まで休耕の保証があったが打ち切られた)
- ⑧ 市道深原三田窪線の車道、歩道の舗装の沈下のため雨天時の水溜りが激しく危険なため補修をしてほしい（ 宅前）（案）歩道に側溝を縦に設置する、舗装のオーバレイ、等
- ⑨ 市道矢田部飯久保線（通称飯久保の坂）において、道路幅が狭く車のすりかえ等が危険なので拡幅してほしい（退避場の設置とか道路側溝のU字溝を敷設替改良し蓋をかけ拡幅する）
また、現状として、U字溝の一部の目地が外れU字溝の下を水が流れている状態で修理が必要
- ⑩ 北側の地滑り対策工事の昭和60年度施工の鋼製自在枠土留め工事において、鋼材が湧水箇所で腐食、老朽化し玉石が一部崩れて危険な状態なので、現場確認のうえ対策補修工事をしてほしい。（特に、
宅裏、 宅裏、 宅裏）
- ⑪ 宅横道路向かい側の法面が崩壊しかけている。
- ⑫ 宅から 宅の間の道路の横の部分（ さん所有）が崩壊しかけている。
道路舗装面に亀裂。
- ⑬ 矢田部川の左岸堤防（ さんが耕作田のところ）が陥没している。





① 公民館の市道側(H30年度予算で施工予定)



① 公民館の田んぼ側取付け部



① 能越道路下の市道側取付け



③ 鳥越道路 拡幅



④ ガードレール新設(能越道下の上流部)



⑤ ガードパイプ復旧



⑥ 能越道の下の箇所 ブロック亀裂、破損



⑦ 田んぼに復旧箇所



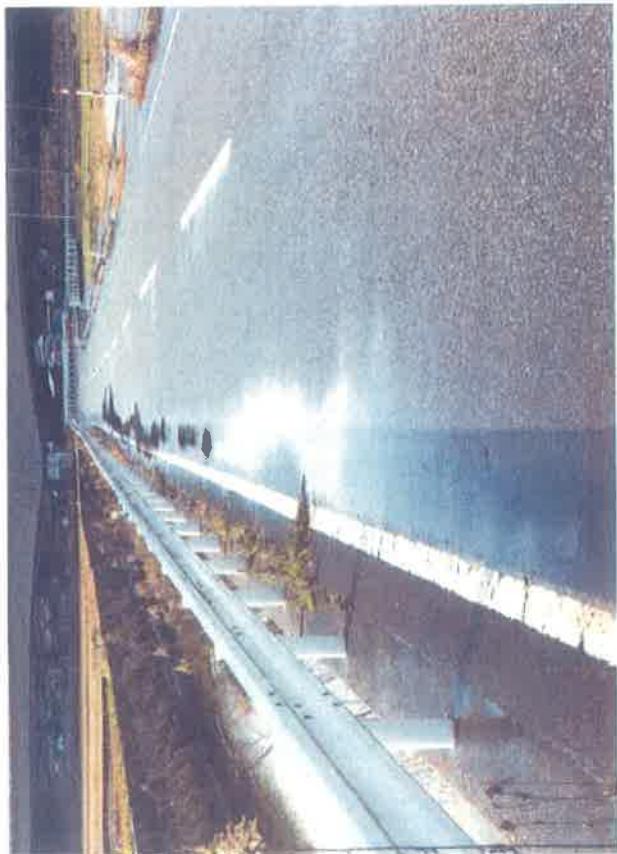
⑧ 歩道沈下



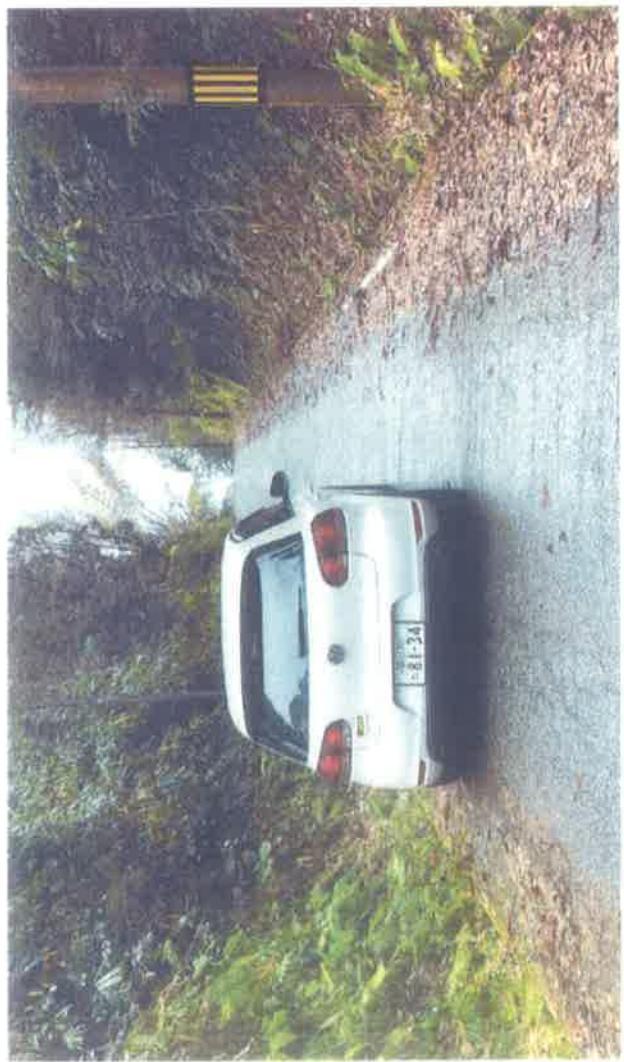
⑧ 車道沈下



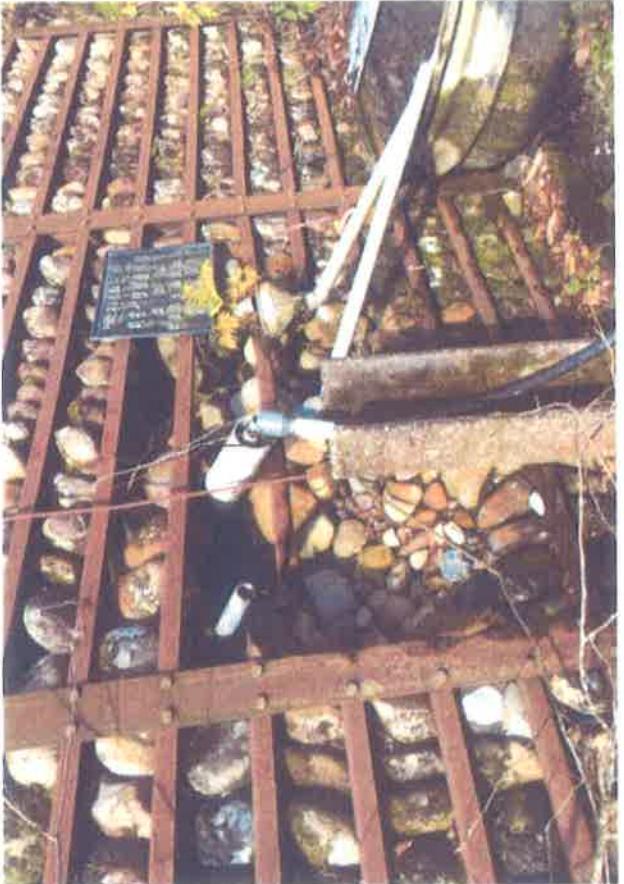
⑧ 車道沈下



⑨ 市道矢田部飯久保線 退避所設置



⑩ 土留め工事崩壊(宅)



⑪ 土留め工事崩壊(宅)



⑫ 土留め工事崩壊(宅)



⑪ 宅横



⑫ 源の谷内池 下の道路



⑬ 源の谷内池 下の道路(舗装亀裂)

